みずほ未来プロジェクト

市民全員が楽しめる自然公園

瑞穂市立穂積中学校

現地調査を終えて・・・。

初めの考え

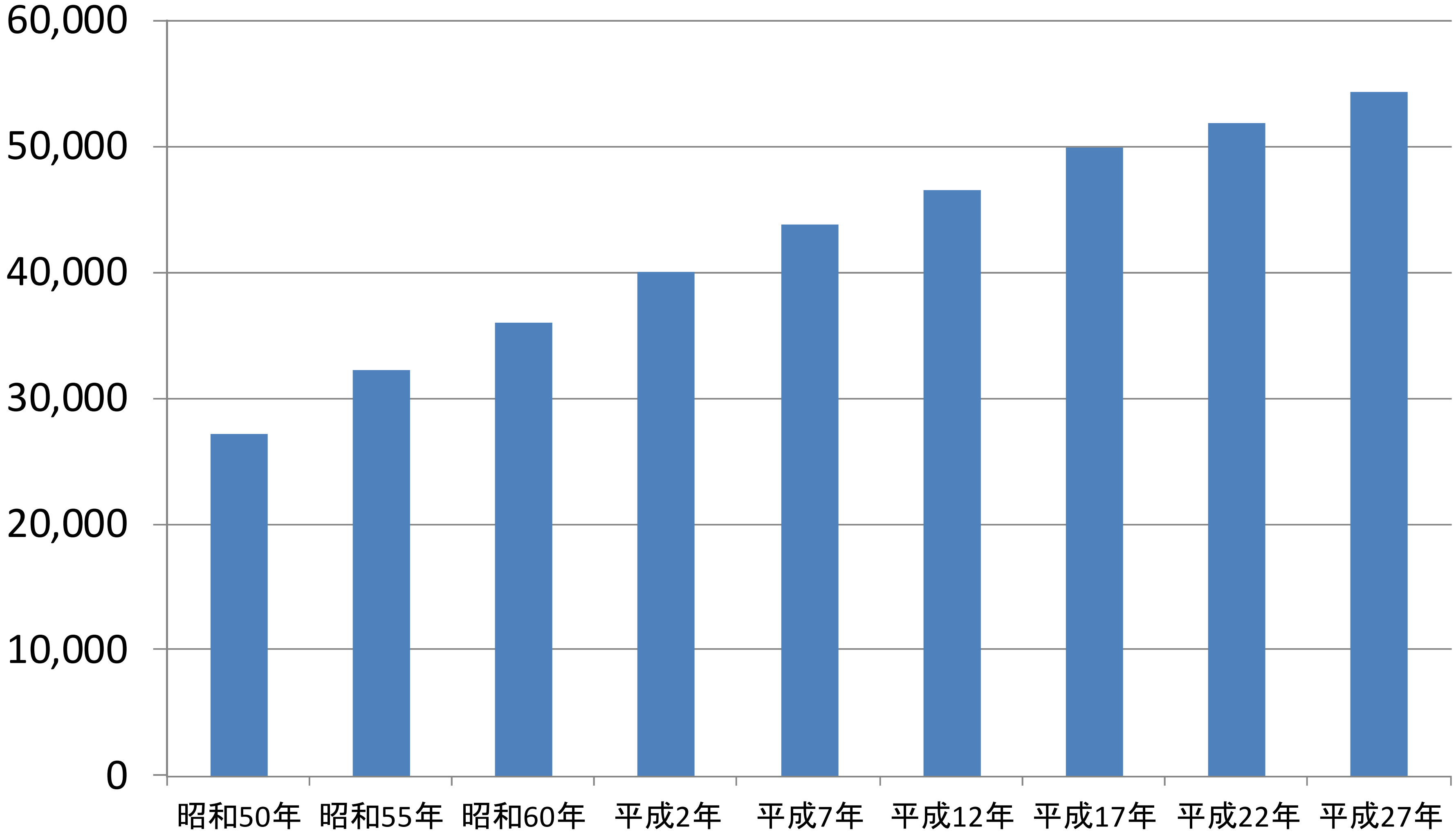
『陸上競技場』『公園』

「瑞穂市の現状」や「20年後の瑞穂市」をよく知った上で、考えることが大切！！

根拠その１

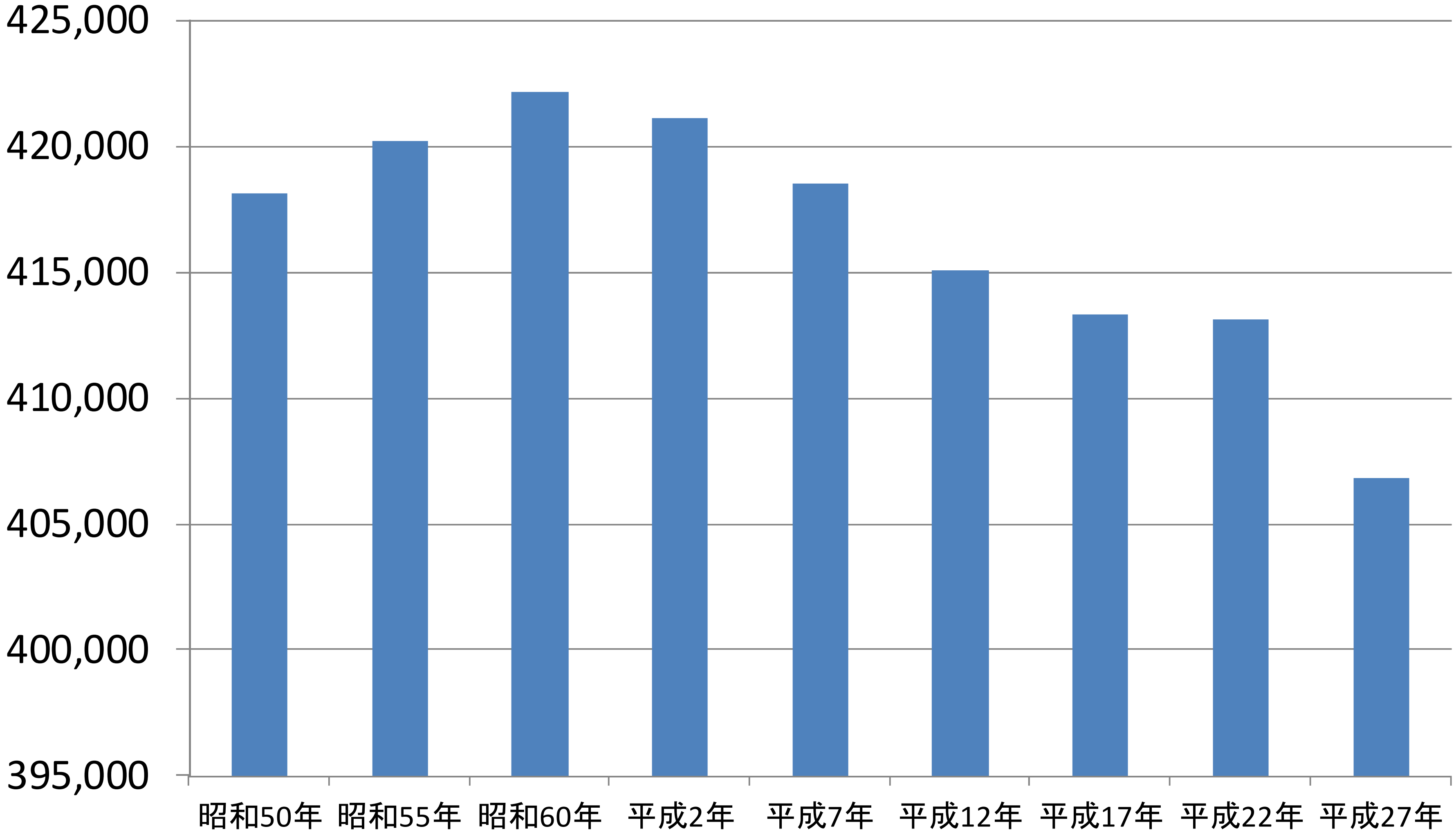
これからの20年での
瑞穂市に住む人々の変化

瑞穂市の人口の推移



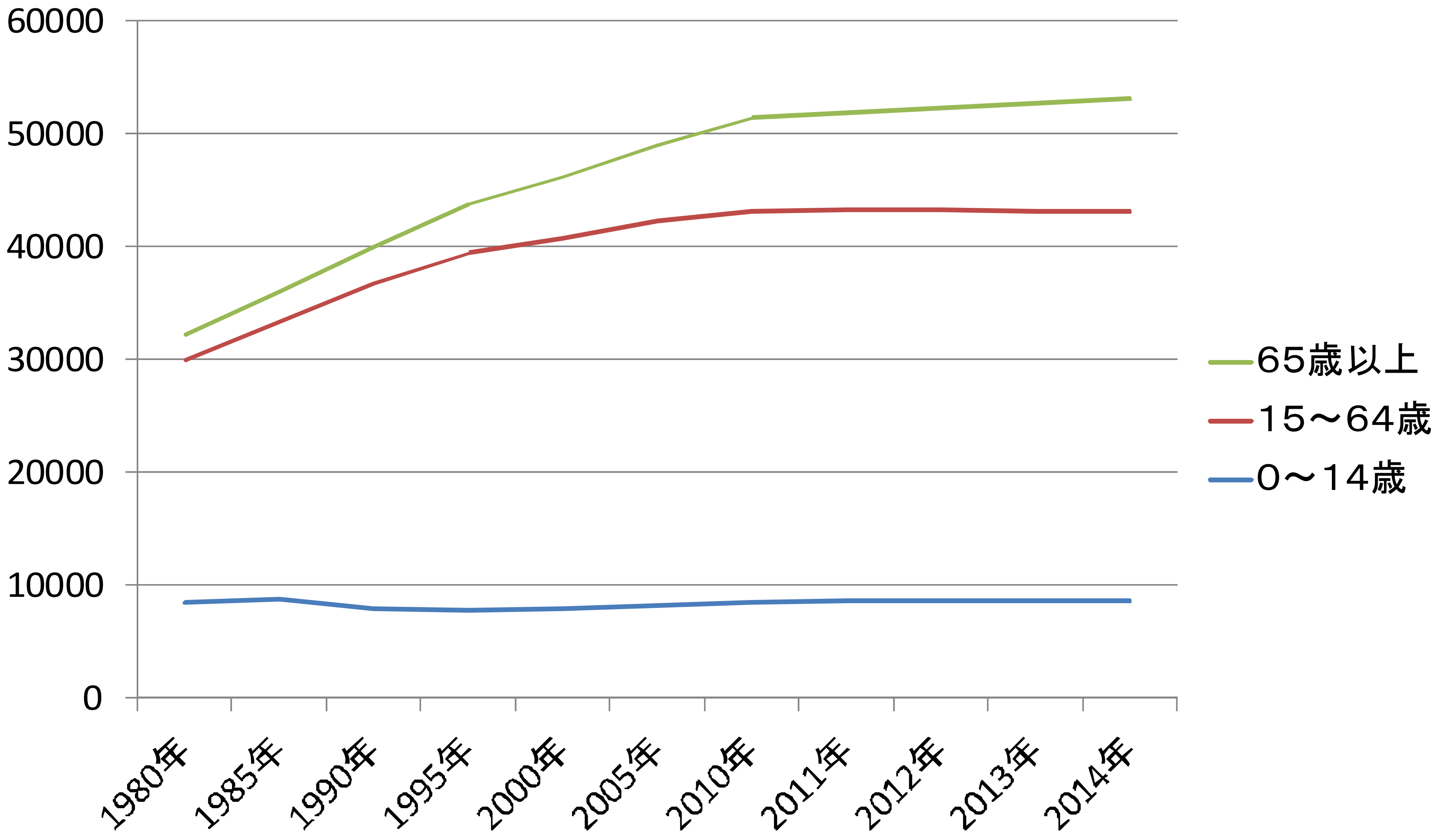
平成27年度　国勢調査結果より

岐阜市の人口の推移



平成27年度　国勢調査結果より

瑞穂市の年齢別人口の推移



平成27年度　国勢調査結果より

瑞穂市の人口の推移

○瑞穂市の人口は年々増加している。

○15才以下の人口に変化はないが

65才以上の人口が年々増えている

⇒20年後には少子高齢化が

進むことが予想される。

瑞穂市に住む外国人の割合

統計日	瑞穂市に住む日本人（人）	瑞穂市に住む外国人（人）	外国人の割合（%）
平成24年3月	50,360	1,723	3．31
平成25年3月	50,757	1,696	3．23
平成26年3月	51,072	1,750	3．31
平成27年3月	51,468	1,803	3．38
平成28年3月	51,725	1,874	3．50

瑞穂市HP　市の統計より

⇨外国人の方の割合も増えている。

20年後の瑞穂市の姿

○少子高齢化が進行。
○市内に住む外国人の方の割合
　が増加。

年齢や国籍に関係なく、
誰もが利用できる施設
が必要！

根拠その2

現在の瑞穂市内の
公園の実状

瑞穂市の公園マップ

市の西側には公園が少ない。

瑞穂市の公園の規模

馬場公園	12077㎡
南流公園	10087㎡
糸貫川河川公園	10592㎡
さい川さくら公園	97482㎡

資料：市内の大規模公園　　瑞穂市HPより

瑞穂市の公園の実状

○巣南校区内の公園が少ない。
○スポーツ等が楽しめるような
　大規模な公園が少ない。

様々なスポーツやイベントができる大きな公園がよいのではないか。

建設での問題点

多額の建設費の問題
（愛知県日進市の例より）

瑞穂市の建設するうえでの問題点

○愛知県日進市でも、約6000㎡の土地の利用方法が議論されている。

○工事費の概算は2億8000万円

⇒多額の費用が必要。

⇒市外からの利用者を増やせばよいのではないか。

市外からの利用者を増やすために

近隣の市町村の公園の活用例

自然を活かした公園の例

○岐阜市「梅林公園の梅」

1300本の梅が
1～3月まで
楽しめ、毎年
多くの観光客が
訪れる。

自然を活かした公園

○大垣市「一夜城の桜・紅葉」

春の桜

秋の紅葉

自然を活かした公園

瑞穂市の花「あじさい」

瑞穂市の特産品
「富有柿」

瑞穂市の木「桜」

自然を活かした公園を目指す！

○公園の一部に瑞穂市ならではの樹木や花を植えることで、市外からの観光客が増える。

○さらに、お祭りやイベントを行うことで、市の収益が増え、工事費をまかなえるのではないか。

まとめ（私たちの考え）

①少子高齢化が進むため、様々な年齢や
　国籍の方が楽しめることが大切
②現在の瑞穂市には大規模な公園が少ない
③建設費をまかなうために、市外からのお客
　さんを取り入れる工夫が必要

↓

『市民全員が楽しめる
　自然公園』を作る！

ご静聴
ありがとうございました。